

A5251
C61-11・44系客車 特急「はつかり」 増結2両セット

主な走行都市



品番	A5251	
JANコード	104736	
商品名	C61-11・44系客車 特急「はつかり」 増結2両セット	
商品系形態	塗装済完成品	
素材	ABS樹脂	
予価	2,900円	
発売予定	2002年1月	
規格	N	
カートン内入数	12	
実車	昭和30年頃、東海道・山陽本線では車両の近代化とスピードアップが進められている中、東北方面には戦前水準のままの急行列車だけで、ようやく昭和33年10月1日のダイヤ改正において東北初の特急列車「はつかり」が上野－青森間に運転されることになった。当初は東北本線経由を予定していたが、勾配区間があるため常磐線経由で運転することとなった。「はつかり」には昭和32年まで京都－博多間の特急「かもめ」に使用されていた44系客車が中心に投入され、その際20系客車のイメージに合わせてブルーに2本の白線塗装に変更されたが、東海道・山陽本線の特急に比べると見劣りがした。牽引機は上野－仙台間C62、仙台－青森間C61、盛岡－青森間C60が補機に付いた。	
商品	999で使用した客車に新規形式「オシ17」「スハフ43」を追加して、ブルーに白線が入った人気の「はつかり」編成を再現 別売のA5250 7両基本セットに組み込むとフル編成が可能 車番・行先札印刷済 黒染車輪採用	
付属品	行先ステッカー	
パッケージ	クリアケース＋化粧箱入	
オプション対応	トミックス 室内灯#0751,#0781(ナロ10には対応しません)	
関連商品	A5250 C61-11・44系客車 特急「はつかり」基本7両セット	
編成	4号車 スハ44 30	
	7号車 ナロ10 31	グリーン車